

3Q

[3] つの [Q] uesti on

Q：世界で何が起こっているのだろう

Q：自分の身の回りで何が起こっているのだろう

Q：自分にできることは何だろう

総合学科推進部

令和7年6月26日 NO.2



みさとっこマーケット

ボランティア募集中

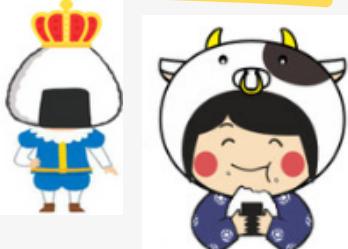
「みさとっこマーケット2025」が10月12日（日）に美里町駅東地域交流センターと美里中学校を会場に開催されます。

今年度で4回目を迎え、毎年多くの農林生がボランティアとして参加しています。今年度は「ステージ」、「ぱくぱくごみステーション」、「司会・アナウンス」、「5インチゲージ」、「本部・会場装飾」、「スポーツ体験」の6チームに分かれて、ボランティア募集が行われており、申込締切は6月30日（月）です。

ぜひ、積極的に参加して、地域（外）とつながり、自分を成長させる良い機会にするとともに、美里町を盛り上げ、地域貢献しましょう。もちろん、当日足を運んで、美里町の魅力を体験してみるのもよいと思います。



生徒の活躍



「美里町の特産品と言えば？」皆さんは何と答えますか？お米？梨？実は、大葉が美里町の特産品の一つでもあるのです。その大葉をおにぎりに使用し、初代「おむすび王」に輝いたレシピを考案した農林生がいます。3年3組の佐々木美羽さんは、この地域でよく食べられている

「しそ巻き」をヒントに、油で揚げたしそと味噌を混ぜたおむすびを大葉で巻くというレシピを考案しました。お米を含め、美里町産の食材を2種類以上使用するという条件のもと、佐々木さんは町内産の米、味噌、大葉の3種類を使用したそうです。

7月初旬から美里町内で販売されるそうなので、そのおいしさを味わってみたいですね。

「学びの地図」とは？総合学科で作成している3年間の各教科の学習内容とSDGsとの関わりを一覧にしたもの。

それを今年度は以下のように活用していきたいと思います。

STEP1：7月～各教室廊下の壁に「学びの地図」を掲示します

STEP2：それぞれが日々の授業でしっかりと学習に取り組みます

STEP3：総合委員は自分の教室前の「学びの地図」の学習済みの項目にマーカーをし、各期の考查をめやすにチェックを受けます

STEP4：1月以降の「産社」と「総探」の授業で、それぞれが1年間の振り返りを行います

2・3年生は選択科目が多いですが、各科目の学習状況を確認し合いながら、STEP3を進めましょう。

自分たちが学習した内容とSDGsとの関わりを意識することで、学校の学習をきっかけに、自分がどんなことに興味関心があるのか、実社会の出来事（現状や課題）と絡めながら、見出していけることを期待しています。

「学びの地図」

各学年の総探の取り組みについて報告します。

1学年

〈産業社会と人間〉

①職業研究

7月10日に「職業人インタビュー」として、地域で働き、活躍している方を講師として招き、生徒からのインタビュー形式で講話をいただく場を予定しています。

4月には「SDGs」や「自分に興味のあること」に関する学習を導入として行い、5月には「身近な人の職業」を調べ、「自分が興味ある職業」を調べることによって、職業研究を深めてきました。これまでの学習で培った意識をさらに高めるべく、6月には「職業人インタビュー」に向けた準備を進めているところです。

②科目選択

総合学科として「自分だけの時間割」を作成し、自己の進路に方向性を見出す一環として、6月5日に、来年度の科目選択についての学習を行いました。どのような選択群があり、どのような授業が選択できるのか？科目説明の場では、全員が真剣な眼差しで話を聞いていました。

2学年

〈総合的な探究の時間～美里探究～〉

2学年では小牛田農林高校の所在地である美里町について地域探究を行っています。

4月16日にガイダンスが行われ、美里町の地域探究活動がスタートしました。また、4月23日には、地域講話として、美里町まちづくり推進課、美里町産業振興課、美里町社会福祉協議会から講師を招き、美里町のまちづくり、農商工業・観光、地域福祉の3分野に関するお話をいただきました。様々な角度から美里町の現状について理解を深め、今後行う探究活動のための知識を得て、意欲につなげることができました。

現在は、グループごとにテーマ・課題を設定し、美里町をよりよいものにできるようなアイディアを考えています。生徒たちは、主体的・協働的に取り組み、互いのよさや持ち味を生かしながらグループ活動を進めています。



3学年

〈総合的な探究の時間～系列探究～〉

3学年の「総合的な探究の時間」は週2時間設定されていて、生徒たちはじっくり探究活動に取り組んでいます。

普段の授業を行うファシリテーターの先生、授業のたびに足を運んでくださる地域プロジェクトマネージャーの大村さんや地域おこし協力隊の方々の他、班ごとに指導をいただくアドバイザーの先生など、多くの人が関わって探究活動を進めています。

今後は、7月15日に行われる学科横断探究交流会での発表を目標に、これまでの内容をまとめ、発表の準備を行っていく予定です。

1・2年生のみなさんは、3年生の探究の発表を聴いて、今後の自身の探究に生かしていってほしいと思います。

これからも、各学年の取り組みを報告していきます。お楽しみに。